

## 第5章 故障診断

故障状態	原因	対策
最初から点灯しない。	電気がきていない。	➡ テスター、電圧計で電源電圧を調べてください。
	口金とソケットの接触不良。	➡ 口金のねじ込みまたは差し込みを確実にしてください。
	電球不良(輸送、取扱い中のフィラメント断線など)。	➡ 電球を取り替えてください。 電球の取扱いはていねいにしてください。
	ダウントランスの故障。	➡ ダウントランスを取り替えてください。
最初点灯したが、すぐつかなくなる。	電源電圧の間違い。	➡ 定格電圧と異なった電圧がきていないか、テスターで調べてください。
	ガラス球にひびが入り、空気が入ってしまう。(スローリークといい、ガラス球内部に白色の付着物が生じます。)	➡ 電球を取り替えてください。 電球の取扱いはていねいにしてください。
	電源ブレーカー、ヒューズが切れる。	➡ ソケットがショートしていないか調べてください。全ランプの合計消費電力を配線容量以下にしてください。
	ソケットの接触不良。	➡ ソケットの接触部を調べてください。
短時間でつかなくなる。	電源電圧が高すぎる。	➡ テスターで調べ、電源電圧に適応した電球を使用してください。
	振動が大きい。	➡ 取付け方法を変更したり、振動が加わらないようにしてください。
	衝撃が加わる。	➡ 取付け方法を変更したり、衝撃が加わらないようにしてください。
	器具の指定ワット数と異なる電球を使用している。	➡ 器具に合った電球をお使いください。
	点滅が激しい。	➡ ひんぱんな点滅はさけるようにしてください。
	屋外で使用し、使用中水滴が当たりガラス球にひびが入った。	➡ 取付け方法を変更したり、適応した屋外用器具で使用してください。
点灯するが暗い。	電源電圧が低い。	➡ 電圧を正しく直すか、電圧にあった電球を使用してください。
	電源電圧のあわない電球を使用している。	➡ その電源電圧にあった電球と取り替えてください。
	ガラス球が黒化している。	➡ 電球を取り替えてください。
	電球、器具が汚れている。	➡ 時々掃除をしてください。
	寿命末期	➡ 電球を取り替えてください。
電球が割れる。	水滴が当たる。	➡ 取付け場所を変えたり、水滴が当たる場所では屋外用器具をお使いください。
	器具の一部にガラス球が接触する。	➡ 正常に取り付けてください。
	硬いものがぶつかる。	➡ カバーなどを取り付けて、ぶつからないようにしてください。
	ガラス球の一部が白濁(失透現象)している。	➡ 電球を取り替えてください。素手で触れたりした時はアルコールで表面をクリーニングしてください。
	電球の外面にペイントなどを、あとから塗ったり、貼ってある。	➡ 電球を取り替えてください。
口金がとれる。	器具の指定ワット数と合わず、口金部の温度が高すぎる。	➡ 器具に合った電球を使用してください。
	電球不良	➡ 電球を取り替えてください。
	屋内用の電球を屋外で使用する。	➡ 正しい使用条件でご使用ください。
	何かがぶつかった。	➡ 電球を取り替え、ガードなどをつけてください。